

障害のある生徒の雇用と現場実習の受け入れをお願いします



企業・事業主の皆様へ

特別支援学校生徒の

働きたい

働き続けたいを

応援してください



長崎県教育庁特別支援教育課

特別支援学校では、生徒たちの「働きたい!」「働き続けたい!」をかなえるために様々な職業教育に取り組んでいます。

職業に関する授業(専門教科等)

卒業後の進路に関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を育成します。



長崎県特別支援学校キャリア検定

進路実現に向けて必要な知識、技能、態度及び習慣を養います。生徒が認定資格の取得に向けて主体的に取り組むことで、自己有能感及び職業的自立への意欲の向上を図ります。清掃4種目(テーブル拭き、自在ぼうき、モップ、ダスタークロス)と事務アシスタント(資料のピックアップ、二つ折り、封入、宛名シール貼りなどの文書発送準備業務)の検定を実施しています。



清掃(自在ぼうき)



清掃(テーブル拭き)



事務アシスタント

現場実習(職場実習)

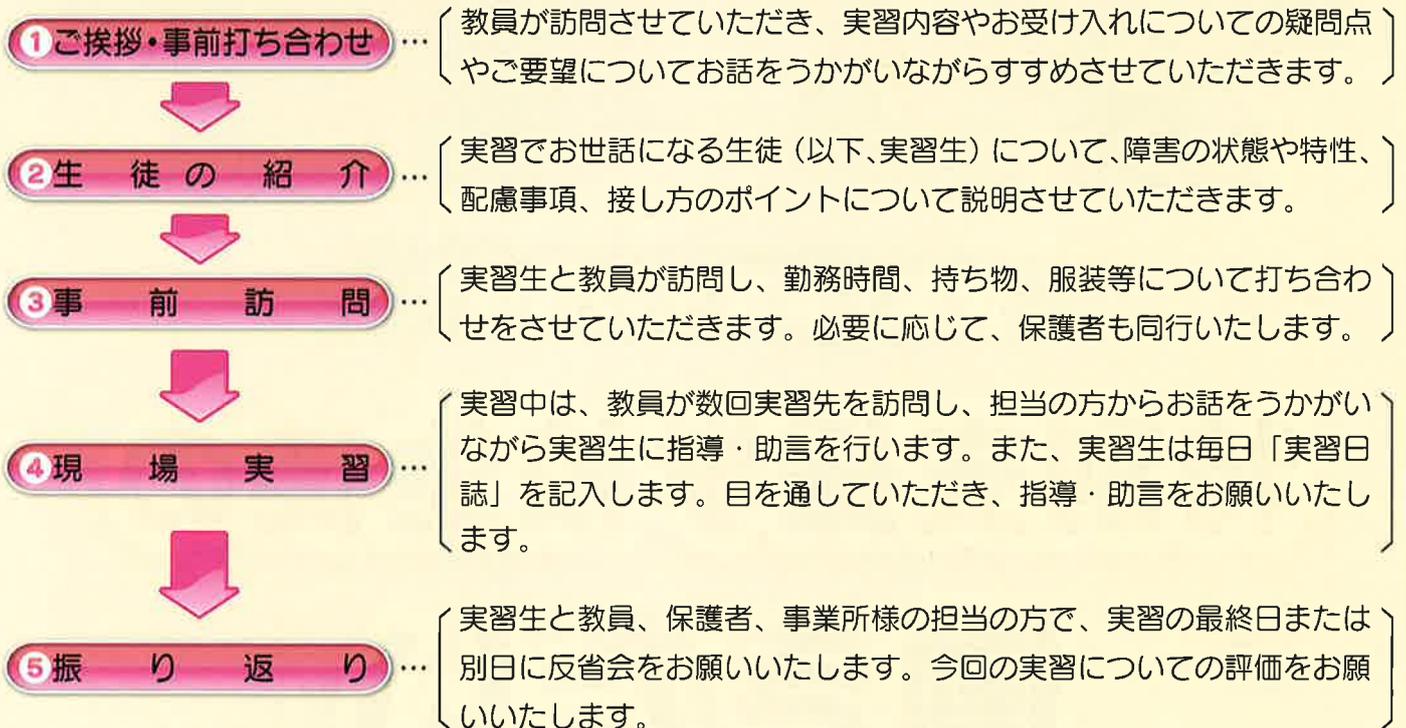
日頃学校で培っている働くために必要な力を試し、課題を整理して、卒業後の就職を目指します。また、職場でのルールやマナー、職場の方々とのかかわり方などを、実際的な知識や技能・技術に触れながら学びます。



現場実習とは？

- 数日～3週間程度連続して実施する「現場実習」や、週1～2週間ごとに1日程度を年間を通して実施する「デュアルシステム型現場実習」があります。
- いずれの実習についても、授業の一環として実施します。
- 現場実習は、受け入れ先のご事情に合わせて実施させていただきます。
- 事業所様が生徒を円滑に受け入れられるよう、担当の教員が受け入れ事業所様のご担当の方と詳しく打ち合わせをさせていただきます。

現場実習の進め方（詳しくは、特別支援学校の担当がご説明いたします。）



現場実習のメリット

<企業・事業主様にとってのメリット>

- 現場実習を通じて職場の雰囲気や業務内容の理解が深まり、職場を十分に理解した上での入社が期待できる。
- 短期間の体験や職場見学、面談等では把握できない、職種への適性や対象者の勤務態度・人柄等を知ることができる。
- 職場の環境や業務内容、手順・分担などを見直す機会になる。
- 一緒に働く従業員の不安を軽減することができる。

<実習生にとってのメリット>

- 就職前に、職場の雰囲気や業務内容を経験することができる。
- 実際の職場で従業員の働く姿を見たり、直接お客様と関わったりすることで、早期から仕事の重要さ・責任感・働く意義を実感することができる。
- 実習で得られた課題や仕事に必要な基礎知識及び基本作業について、就職までに、学校の授業で学びながら、改善したり身に付けたりすることができる。

現場実習・就労事例

視覚障害

視覚障害のある方の見える範囲や見え方は人によって異なります。音声での説明・案内・指示、音声読み上げソフトの活用など、視覚以外の情報収集手段を活用したり、座席や会議室の場所、使う備品などの位置を把握するために、必要に応じて周囲の人が誘導したりすることで、能力を発揮することができます。

- 医療系業務：あん摩、マッサージ、指圧、鍼、灸
- 事務系業務：一般事務、データ入力、ファイリング、社内メール仕分け
- 小売系業務：バックヤードでの販売準備、品出し、商品管理
- 物流系業務：荷物運搬・整理、ピッキング、梱包・発送準備

聴覚障害

聴覚障害のある方の音の聞こえ方や程度は人によって異なります。筆談やメール、チャット、手話等を用いた配慮をすることで能力を発揮することができます。

- 事務系業務：一般事務、経理事務、医療事務、金融機関事務
- 製造系業務：自動車製造、機械部品等の製造ライン作業、食品製造
- サービス系業務：調理、調理補助、清掃、クリーニング、介護
- 小売系業務：バックヤードでの販売準備、品出し、商品管理
- 物流系業務：荷物運搬・整理、ピッキング、梱包・発送準備

知的障害

知的障害のある方は、物事の判断や臨機応変な対応、一度に大量の情報処理、抽象的なニュアンスや場の空気の理解が苦手なことがあります。作業工程を細分化、単純化、ルーティン化することや、写真やイラスト、見本を確認しながら繰り返し練習することで能力を発揮することができます。

- 事務系業務：データ入力、ファイリング、社内メール仕分け、シュレッター、スキャニング
- サービス系業務：調理補助、食器洗浄、清掃、クリーニング、リサイクル、介護
- 小売系業務：バックヤードでの販売準備、品出し、商品管理
- 物流系業務：荷物運搬・整理、ピッキング、梱包・発送準備
- 製造系業務：食品の製造ライン作業、印刷・製本

肢体不自由

肢体不自由のある方は、上肢操作や移動の困難があり、行動範囲が限られたり、時間を要したりすることがあります。座る位置や物の置き場所を工夫して移動の負担を減らしたり、必要な補助具を活用したりすることで能力を発揮することができます。

- 事務系業務：一般事務、経理事務、医療事務、金融機関事務、データ処理、設計
- 在宅就労：データ処理、ホームページ作成、設計

病弱

病弱・身体虚弱の方は、疾患があり、その状態が継続し、生活規制や通院が必要になることがあります。勤務時間の工夫（フレックスタイム制）など、病状や障害の特性に配慮することで能力を発揮することができます。

- 事務系業務：一般事務、経理事務、医療事務、金融機関事務、データ処理、設計
- 在宅就労：データ処理、ホームページ作成、設計

現場実習Q & A

Q どのような生徒ですか？

&
A

障害の状態や特性により苦手なこともあります。適切な配慮や支援により自分の力を発揮できます。どんな仕事にも一生懸命に丁寧に粘り強く取り組む生徒が多いです。

Q 初めての实習受け入れなので不安です。

&
A

事前に教員が生徒のプロフィール票を持参し、障害の状態や特性、生徒の様子、必要な配慮や支援方法などについてお伝えします。

現場実習期間中は、受け入れ先の事業所様と相談のうえ、担当教員が職場を訪問し、必要に応じて指導します。実習中のトラブル等については、学校が迅速に対応いたします。

Q 現場実習の期間や時間は決まっていますか？

&
A

現場実習は授業の一環として実施します。平日の9時～16時、数日～3週間程度連続して実施することを基本としますが、事業所様のご都合や生徒の実態に応じて柔軟に対応いたします。

Q 現場実習中の通勤はどうなりますか？

&
A

JRやバスなどの公共交通機関を利用して自力で通勤します。事前に学校で通勤練習も行います。

Q 実習生へ賃金や手当を支払わなければなりませんか？

&
A

賃金や報酬、交通費等の経費について、事業所様のご負担はありません。実習に必要な経費（昼食代や交通費など）は実習生が全額負担いたします。

Q 実習生がけがをした場合の対応はどうなりますか？

&
A

通勤途中や実習中のけがには「独立行政法人日本スポーツ振興センター」の災害給付金で対応いたします。また、実習生は物損事故へ対応できる保険にも加入しています。

Q 現場実習を受け入れたら採用しなければならないのですか？

&
A

現場実習が就労に結びつくのが理想ですが、実習を通して自分の適性について考え、実習後の学習や進路選択に役立てることを主たる目的としています。

雇用したいけれど

「どんな仕事を任せて良いかわからない」
「今の職場の環境が変わってしまうのではないか」
「うまく配慮や支援ができるか不安だ」

といった声がありますが・・・



一緒に考えます！



障害のある人たちを職場に迎えるために、どのような働き方・業務内容が適切なのか事前に相談させていただきます。雇用主と障害のある人（雇用される側）のニーズに合わせて多様な働き方を検討することで、無理のない雇用・職場定着につながります。

大きな力になります！



仕事の内容や方法を覚えるのに、時間がかかる場合もありますが、覚えた業務に集中して根気強く取り組むことができます。経験を積むことで、正確性や作業能率は向上していきます。

期待以上です！



苦手なこともあります。得意なこともたくさんあります。想像しているよりも、様々な業務に取り組むことができます。個々の特性に合わせることで、力を存分に発揮します。

職場が変わります！



障害のある人たちに適した業務を生み出すことが、職場環境や業務分担の見直しにつながり、効率化を図ることができます。障害者雇用の場を確保することにより、社会貢献につながります。

特別支援学校を紹介します

障害種	学校名	学部	所在地・電話番号	二次元コード
視覚障害	盲学校	幼・小・中 高・専	〒851-2101 西彼杵郡時津町西時津郷873 095-882-0020	
聴覚障害	ろう学校	幼・小・中 高・専	〒856-0807 大村市宮小路3-5-5 0957-55-5400	
	ろう学校 佐世保分教室	幼・小・中	〒857-0114 佐世保市小舟町60 0956-46-0881	
知的障害 ----- 肢体不自由	佐世保特別支援学校	小・中・高	〒858-0911 佐世保市竹辺町810 0956-47-6474	
知的障害	佐世保特別支援学校 北松分校	小・中	〒859-4823 平戸市田平町荻田免20 0950-57-0746	
		高	〒859-4824 平戸市田平町小手田免54-1 0950-26-1130	
	佐世保特別支援学校 高等部上五島分教室	高	〒857-4511 南松浦郡新上五島町浦桑郷306 0959-54-1121	
	島原特別支援学校	小・中	〒855-0043 島原市新田町562 0957-65-0350	
		高	〒855-0871 島原市南崩山町丁2800-3 0957-65-4161	
	島原特別支援学校 南串山分教室	小・中	〒854-0703 雲仙市南串山町丙9436-2 0957-88-3394	
	虹の原特別支援学校	小・中・高	〒856-0807 大村市宮小路3-5-1 0957-55-5260	
	虹の原特別支援学校 杵岐分校	小・中	〒811-5133 杵岐市郷ノ浦町本村触589 0920-47-0159	
高		〒811-5136 杵岐市郷ノ浦町片原触88 0920-48-0811		
虹の原特別支援学校 高等部対馬分教室	高	〒817-0016 対馬市巖原町東里120 0920-52-3222		

※設置学部について…幼：幼稚部、小：小学部、中：中学部、高：高等部、専：高等部専攻科

障害種	学校名	学部	所在地・電話番号	二次元コード
知的障害	鶴南特別支援学校	小・中・高	〒851-0401 長崎市蚊焼町721 095-892-0258	
	鶴南特別支援学校 時津分校	小・中・高	〒851-2101 西彼杵郡時津町西時津郷873 095-886-8270	
	鶴南特別支援学校 五島分校	小・中	〒853-0003 五島市錦町1-1 0959-74-0333	
		高	〒853-0065 五島市坂の上1-6-1 0959-72-2303	
	鶴南特別支援学校 高等部西彼杵分教室	高	〒857-2303 西海市大瀬戸町瀬戸西浜郷663 0959-22-9150	
	希望が丘 高等特別支援学校	高	〒859-0401 諫早市多良見町化屋986-6 0957-43-5544	
	川棚特別支援学校	小・中・高	〒859-3618 東彼杵郡川棚町小串郷1600 0956-82-2203	
肢体不自由	長崎特別支援学校	小・中・高	〒850-0835 長崎市桜木町6-41 095-827-6624	
	諫早特別支援学校	小・中・高	〒854-0084 諫早市真崎町1670-1 0957-26-1798	
肢体不自由 病弱	諫早東特別支援学校	小・中	〒854-0071 諫早市永昌東町24-2 0957-22-1863	
病弱	大村特別支援学校	小・中	〒856-0835 大村市久原2-1418-2 0957-52-6312	
	大村特別支援学校 西大村分教室	小・中	〒856-0023 大村市上諏訪町1095-2 0957-46-3820	
病弱 肢体不自由	桜が丘特別支援学校	小・中・高	〒859-3615 東彼杵郡川棚町下組郷386-2 0956-82-3630	
知的障害 (国立)	長崎大学教育学部 附属特別支援学校	小・中・高	〒852-8046 長崎市柳谷町42-1 095-845-5646	

※設置学部について…幼：幼稚部、小：小学部、中：中学部、高：高等部、専：高等部専攻科